

伊達な旅ガイド

Vol.62



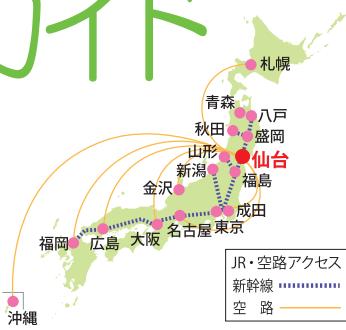
笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

伊達な旅紀行



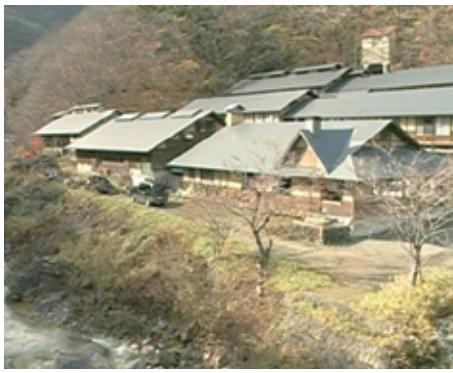
毎週月曜日

19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中



12月12日
放送

峠々温泉で現代湯治



今回立ち寄った場所

森のソーセージレストラン ベルツ

蔵王にあるレストラン。海外のコンテストでメダルを獲得したこともある、自家製ソーセージの入ったランチセットなどがおすすめです。

TEL:0224-34-2001



蔵王の山々に囲まれた川崎町に、秘湯・峠々温泉があります。標高800mに位置し、「峠々」の名前の由来にもなった岩肌が、温泉の目の前に広がります。日本三大胃腸病の名湯として知られ、かつては湯治場としても栄えました。ここでは今の時代に合わせた2泊3日の現代型湯治を提案。岩盤浴により温泉成分を体に染み込みやすくし、効率的に効能を得られるよう工夫しているのが特徴です。また、長期宿泊の方でも飽きないように、毎日献立が変わる料理も自慢です。現代の湯治を体験してみませんか。

川崎町

検索

ZOOM UP

たくさんの書籍とデザインチェアが並ぶ峠々温泉の談話室。湯上がりに語り合うにはぴったりの場所です。



川崎町プラス情報

昼夜の気温差が大きい川崎町では、そばの栽培が盛ん。町内には5店のそば店が結成する「川崎そば互麺会」があります。おいしいそばを食べに立ち寄ってみては。



宮城であったこんな人

■ 峠々温泉 竹内 宏之さん Tel:0224-87-2021

「昔は1週間ひと回りと言いまして、滞在する日数もだいたい1週間でした。しかし、現代ではなかなか長期のお休みを取ることが難しいので、2泊3日で出来るだけ高い湯治効果を得ていただけるように心がけています。温泉がじんわり体に効いてくるのに、多少時間がかかりますから、最短で2泊3日です」

「食事は地の物をお出ししており、お腹に優しいものを提供するよう心がけています」

